

カスタムカーイベント**大阪オートメッセで「くるま好き
免許証」の発行サービス、3つの
認定基準 PR を展開**

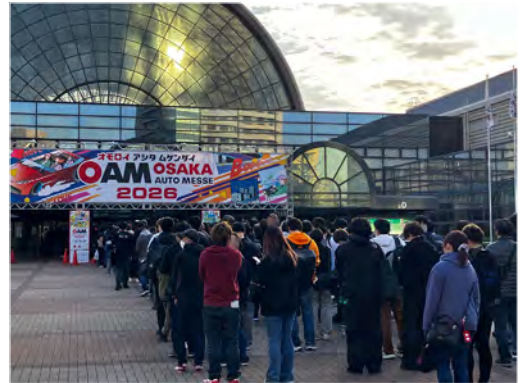
2月13日（金）～15日（日）／インテックス大阪

当振興会では2月13日（金）～15日（日）の3日間、大阪市のインテックス大阪で開催された西日本最大級のカスタムカーショー「大阪オートメッセ2026」に参加し、6D号館に設けられた子ども向けコーナー「こどもビリティパーク」に今年も「くるま好き免許証」及び「塗り絵」コーナーを設けて、免許証の発行サービスを行いました。

また2号館に会の活動をPRする専用ブースを出展し、告知バナーや配布チラシ等でASEA・JAWA・JASMAの3つの認定基準等をPRしました。

当会では毎年、東京オートサロン並びに大阪オートメッセに出展し、来場者に直接、安全安心なカーカスタマイズパーツを選ぶことの重要性等をアピールしています。

今年の大阪オートメッセは会期3日間で213,403人を動員する盛況ぶりであり、カーカスタマイズ人気の根強さを改めて実感する結果となりました。



当会のPRブースは展示内容の見直しにより、今回は例年6B号館に設置してきたPRブース及び会員商談スペースを廃止し、前述の通り2号館の出展ブースにて主要活動を紹介しました。

また、昨年実施して大好評だった「くるま好き免許証」コーナーを今年も展開。会期3日間で運転免許証を1,053枚発行致しました。同コーナーは田中副会長のご尽力により、昨年と同様に東大阪の町工場の方々に組織される「こーばへ行く！」様、また近大附属高校の生徒さん達に運営協力頂きました。

その他、会場内には当会の会員33社が出展し、最新のカーカスタマイズパーツやデモカーを展示して2026年のカスタムシーンをアピールしました。



大阪オートメッセ2026のテープカット風景



NAPAC くるま好き免許証コーナー



3日間で1053枚のこども免許を発行



塗り絵コーナーも大好評でした



2号館のPRブース

旧車イベント

ノスタルジック2デイズに会員20社が出展 「くるま好き免許証」ブースも設置

2月21日(土)～22日(日) / パシフィコ横浜

2月21日(土)～22日(日)の2日間にわたり、横浜市のパシフィコ横浜で開催された旧車イベント「ノスタルジック2デイズ(N2D)」に当会の会員20社が出展し、旧車向けの用品部品を出品しました。

また、昨年と同様にNAPAC「くるま好き免許証」を発行サービスコーナーを設置し、くるま好きに向けた免許証を発行いたしました。出展ブースではNAPAC活動と各基準のPRも実施致しました。

今年のN2Dは、TV番組やネット動画等で旧車が注目を集めていることもあり、幅広い層のユーザーが来場。ま



N2Dのこども免許コーナー

モックカー工作に参加する子供達にNAPACの役割や会員社の仕事を分かりやすく説明するワーク・田中社長(写真左)。モックカーに会員ロゴシールを貼って完成させることなども紹介しました

た天候に恵まれたこともあり、会期2日間で過去最多の45,096人の動員を達成しました。

当会の会員ブースは、貴重な旧車のデモカーが来場者を楽しませた他、マフラーやエンジンパーツ、足回りパーツ、アルミホイール等が多数展示され、活発なPR並びに物販が行われました。

また、NPO法人日本ソープボックスダービー協会によるモックカーの工作コーナーにNAPAC共催として協力。モックカーに貼付する出展会員のロゴシールも協賛しました。



E・Rコーポレーション



ウェッズ



SPK



エッチ・ケー・エス



エンドレスアドバンス



オーエス技研



APIT (オートボックスセブン)



小倉クラッチ



キャラッセ



ゴードンミラー



柴田自動車



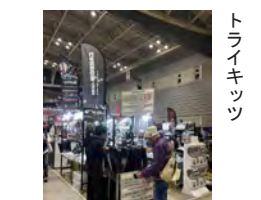
タカマコンペティションプロダクト



ティン



東名パワード



トライキッツ



藤壺技研工業



ブリッド



ディズモンド (ライトマンアールアンドディー)



レイズ



ワークスベル